

第376回大学院医学系研究科・非介入等研究倫理委員会（Bチーム）議事要録

日時 2019年04月15日（月）15:05～16:15
 場所 教育研究棟13階 第7セミナー室
 出席者 神馬委員長、高橋副委員長、梅崎、山内、春名、保科、宮本、立石、相原、浅野、浅見、前田、谷水、水野 各委員
 欠席者 佐々木副委員長
 陪席者 上竹、田邊、松本、山崎、田中、平戸、清水、阿部

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
10532-(1)	藤原 朋美	手術部	看護師	腹腔鏡下大腸切除術（砕石位）用体圧分散寝具の開発—健常人における体圧、ずれの検討
10074-(2)	山道 信毅	予防医学センター	センター長	十二指腸腫瘍性病変の消化管分子マーカーによる免疫組織学的検討（多施設共同研究）
11373-(2)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討（多施設共同前向き観察研究）
10415-(3)	成瀬 昂	地域看護学	講師	精神疾患急性期における家族の対応と精神的影響（多施設共同研究）
11605-(2)	白木 尚	放射線部	診療放射線技師長	放射線診療における診療録等のデータベースを利用した後ろ向き研究（包括申請）
11379-(5)	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	IgG4関連硬化性胆管炎診断における胆汁検査の有用性
10086-(5)	本田 晃	血液・腫瘍内科	助教	造血細胞移植医療の全国調査（多施設共同研究）
11408-(1)	永松 健	女性診療科・産科	准教授	β 2グリオブリンI-主要組織適合遺伝子複合体クラスII複合体に対する自己抗体を用いた抗リン脂質抗体症候群等の新規診断法の臨床的意義に関する研究
2018071NI-(1)	中川 恵一	放射線科	准教授	医療画像の画質改善に関する包括研究
10984-(8)	相原 一	眼科	教授	眼疾患に関与する生理活性脂質バイオマーカー探索の前向き研究
3924-(6)	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	膵癌の診断・治療モニタリングにおける血中アミノ酸濃度の意義に関する探索的臨床研究
11183-(2)	近藤 尚己	健康教育・社会学	准教授	飲食店における健康に配慮した商品の割引インセンティブが商品選択に与える影響：クラスター化介入研究
12000-(1)	小林 寛	整形外科・脊椎外科	助教	原発性悪性骨腫瘍におけるunplanned surgeryの実態調査
11814-(2)	上別府 圭子	家族看護学	教授	在宅で医療的ケアを要する小児のレスパイトケアが健康関連QOLに与える影響
10714-(3)	上田 泰己	システムズ薬理学	教授	組織透明化技術を利用したヒト脳組織標本における病理診断可能性の検討（多施設共同研究）
2018097NI-(1)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	消化管静脈瘤・難治性腹水データベース作成
11615-(5)	川上 憲人	精神保健学	教授	精神障害を患う者の強制入院への感想と支援付き意思決定（supported decision making）の提案
11911-(1)	野村 周平	国際保健政策学	助教	日本の都道府県別の保健システムパフォーマンス分析
11696-(2)	脇 嘉代	健康空間情報学 社会連携講座	特任准教授	特定保健指導対象者に対する自己管理支援ICTシステムの有効性・安全性に関する検討
11038-(1)	小林 廉毅	公衆衛生学	教授	社会経済因子（就業職業・産業）による介護需要分析のための職業・産業別疾患別死亡率の分析（多施設共同

				後向き観察研究)
10461-4-(5)	牛久 哲男	病理部・人体病理学・病理診断学	教授	質量分析を用いたアミロイドの種類同定
11910-(1)	波多野 将	重症心不全治療開発講座	特任准教授	心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出
2018108NI-(1)	松下 明弘	放射線部	医療技術職員	Virtual Realityを用いたインシデントレポートの追体験による教育システムの検討
2739-(7)	鹿毛 秀宣	呼吸器内科	特任講師(病院)(助教)	呼吸器疾患の包括的後向き観察研究
11804-(2)	吉本 明	検査部	臨床検査技師	外来採血業務の解析(後向き研究)
11418-(5)	宮垣 朝光	皮膚科	講師	日本人の中等症から重症のアトピー性皮膚炎成人患者における前向き疾患観察研究(多施設共同)
10565-(5)	川合 剛人	泌尿器科・男性科	講師	救済治療を実施した転移性尿路上皮癌の予後因子に関する研究(多施設共同研究)
11032-(4)	川合 剛人	泌尿器科・男性科	講師	腎盂尿管癌の治療成績に関する研究(多施設共同後向き観察研究)
11813-(2)	星 和人	ティッシュ・エンジニアリング部	教授	3Dプリンタを用いた再生骨製造技術の開発
2018125NI-(1)	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	超音波内視鏡下順行性ステント挿入術(EUS-guided antegrade stenting)の有用性と安全性に関する後向き研究
11837-(3)	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	慢性膵炎による難治性疼痛に対する内科的インターベンション治療と外科治療の比較解析～多施設共同前向き実態調査～
10991-(4)	廣田 泰	女性診療科・産科	講師	ヒト子宮組織および細胞を用いた着床マーカーの研究
2185-(7)	田中 栄	整形外科・脊椎外科	教授	日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同臨床研究
11951-(1)	小川 純人	老年病科	准教授	日本における低栄養者の医療費分析、および低栄養者に対する医薬品経腸栄養剤の経済効果の分析
3349-(11)	笠井 清登	精神神経科	教授	精神神経科診療記録を利用したデータベースの包括的後向き解析
10660-(9)	南学 正臣	腎臓・内分泌内科	教授	糖尿病性腎症関連因子の研究(革新的イノベーション創出プログラム参画共同研究)
3150-(26)	岡田 直大	精神神経科	助教	磁気共鳴画像法(Magnetic Resonance Imaging)で得られた脳画像と臨床評価尺度のデータベース構築と多施設による共同運用
10753-(2)	瀬戸 泰之	胃・食道外科	教授	食道癌における術式別の術後侵襲・体系的術後機能評価を比較検討する臨床研究

○議事

- No. 2018200NI (新規) 山本 則子(高齢者在宅長期ケア看護学・教授)「都道府県保健師が市町村保健師に行う人材育成支援の実態と課題ー地域保健法制定前から勤務する保健師へのインタビューー」担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

- No. 2018199NI (新規) 上別府 圭子(家族看護学・教授)「がんに関する孤独感尺度(Cancer Loneliness Scale)日本語版の開発と、成人がん患者におけるSNS上の患者会参加状況への関連要因の検討」
[一括審査]
担当の委員から研究の概要、共同研究施設間の連携体制、一括審査依頼施設、個別審査における審査内容および

び経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

3. No. 2018201NI（新規） 長谷川 潔（肝・胆・膵外科・教授）「人工知能を用いた術前画像シミュレーションに関する研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
[]より、説明文書の記載及び説明時の配慮について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

4. No. 2018193NI（新規） 小室 一成（循環器内科・教授）「急性心不全患者における利尿薬反応性尿中ナトリウム排泄定量による利尿薬抵抗性の検討—多施設前向き観察研究— Diuretic Resistance Measured by Sodium Excretion and Urine Output in Acute Heart Failure (DIURESIS-AHF)」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
[]より、既存試料の取り扱いについて質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

5. No. 2018195NI（新規） 宮本 有紀（精神看護学・准教授）「パーソナル・リカバリーに関連する要因、契機、場の調査」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 2018197NI（新規） 牛久 哲男（病理部・人体病理学・病理診断学・准教授）「ヒト血球成分の共培養による細胞株の挙動変化の検討」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
[]より、研究に利用する試料及び匿名化の方法について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

7. No. 2018198NI（新規） 峰松 健夫（スキンケアサイエンス社会連携講座・特任准教授）「日本人高齢患者における褥瘡リスク遺伝子の多型解析：長期療養型病院における症例対照研究」
[一括審査]
担当の委員から研究の概要、共同研究施設間の連携体制、一括審査依頼施設、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
[]及び人文・社会科学の有識者である委員（[]）より研究実施に伴い得られる知見の取り扱いについて質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

8. No. 2018194NI（新規） 藤代 準（小児外科・准教授）「術後成績からみる小児の嚢胞性肺疾患に対する手術至適時期、並びに手術リスクの検討—National Clinical Databaseによる調査研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

9. No. 2018196NI（新規） 宮田 裕章（医療品質評価学講座（社会連携講座）・特任教授）「NCDを活用した医療提供体制の構築に関する研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○事務局からの報告事項

No. 2018102NI 武村雪絵（看護管理学・准教授）「看護職員確保対策に向けた看護職及び医療機関等の実態調査：看護師調査」

事務局より、本研究の分担施設における研究対象者の募集手続きに関する不備及び学外施設における対応について報告があった。

検討の結果、本学の研究者の対応は適切であると考えられ、今後の対応についても研究責任者に一任するとの結論に至った。

○その他

- ・ ████████ より、研究対象者の募集を行う際の注意点について研修等で周知を行うよう、事務局への提案があった。
- ・ 事務局より、外部委員への審査資料の準備に関する確認が行われた。
- ・ 委員会に先立ち、委員の互選により委員長が選任された。その後、委員長より副委員長が指名された。

以 上